

## 学術用語の標準化について

平成 28 年 8 月 9 日

文部科学省研究振興局

学術研究助成課

### 1. 概要

- 難解で多様な学術用語を整理・統一し、平明簡易なものとするのが学術の進歩とその正しい普及にとって極めて重要であることから、昭和 22 年以降、関係学会の協力を得て（科研費により支援）、学術用語の標準化を進めてきたもの。
- 旧文部省の学術審議会（学術用語分科会）の答申・建議に基づいて、学問分野毎に「学術用語集（〇〇編）」として編集・刊行。
- 初等中等教育においては、教科用図書の用語の準拠すべき資料の一つとして「学術用語集」が位置づけ（教科用図書検定基準）。

### 2. 制定・普及状況

- これまでに 32 分野（約 27 万語）の「学術用語集」を制定。
  - ・ 直近は、平成 12 年の答申により、平成 15 年に刊行された医学編。
  - ・ 刊行後に改定を行ったものは 16 分野。
  - ・ 24 分野は絶版。
- 平成 13 年 1 月に中央省庁等改革の一環として、科学技術・学術関係の 6 審議会の機能を整理・統合した、科学技術・学術審議会の設置に伴い、学術用語分科会は廃止。以後の学術用語の審議機関については、「今後、必要に応じ、部会を設置して審議」の方針（平成 13 年 4 月学術分科会）。
- 一部の分野の学術用語集は、著作権者である文部科学省及び学会の許諾を得て、国立情報学研究所が「オンライン学術用語集(Sciterm)」に収録し、インターネット上で検索可能となっている（平成 12 年 7 月～ 25 分野を掲載）。平成 28 年 3 月からは、JST のデータベース（J-GLOBAL）に統合してサービス開始。

### 3. 最近の学会の動向

高等学校の理科教科書を中心に、「学術用語集」に準拠した用語が、最新の学術動向や大学の教育研究と整合性を欠くという問題意識が学会関係者に広がりつつあり、近年、一部の学会においては、学術用語の見直しに向けた独自の検討を進めている。

# (参考)学術用語集一覧

丸付き数字は、学会との共有著作権

(H28.8.1 現在)

編名		刊行年月日	
①	化学編	(初版)	昭和30年3月
		(増訂版)	平成3年4月
②	機械工学編	(初版)	昭和30年3月
		(増訂版)	昭和60年12月
③	建築学編	(初版)	昭和30年3月
		(増訂版)	平成2年3月
④	歯学編	(初版)	昭和50年6月
		(増訂版)	平成4年11月
⑤	薬学編	(初版)	平成12年11月
⑥	言語学編	(初版)	平成9年12月
⑦	計測工学編	(初版)	昭和48年12月
		(増訂版)	平成9年7月
⑧	電気工学編	(初版)	昭和32年11月
		(増訂2版)	平成3年7月
9	船舶工学編	(初版)	昭和30年12月
	(絶版)		
10	採鉱冶金学編	(初版)	昭和29年3月
	(絶版)		
11	航空工学編	(初版)	昭和48年6月
	(絶版)		
12	論理学編	(初版)	昭和40年5月
	(絶版)		
⑬	動物学編	(初版)	昭和29年3月
	(絶版)	(増訂版)	昭和63年3月
⑭	遺産学編	(初版)	昭和49年7月
	(絶版)	(増訂版)	平成5年8月
⑮	農学編	(初版)	昭和61年3月
	(絶版)		
⑯	心理学編	(初版)	昭和61年3月
N	(絶版)		

編名		刊行年月日	
⑰	物理学編	(初版)	昭和29年3月
	(絶版)	(増訂版)	平成2年9月
⑱	気象学編	(初版)	昭和50年10月
	(絶版)	(増訂版)	昭和62年3月
19	数学編	(初版)	昭和29年3月
	(絶版)	(増訂版)	平成8年6月
⑳	分光光学編	(初版)	昭和49年7月
	(絶版)	(増訂版)	平成11年7月
㉑	土木工学編	(初版)	昭和29年3月
	(絶版)	(増訂版)	平成3年1月
22	原子力工学編	(初版)	昭和53年1月
	(絶版)		
23	図書館学編	(初版)	昭和33年5月
	(絶版)		
㉔	植物学編	(初版)	昭和31年4月
	(H21.3 絶版)	(増訂版)	平成2年3月
25	海洋学編	(初版)	昭和56年3月
	(H22.8 絶版)		
26	地理学編	(初版)	昭和56年3月
	(H22.8 絶版)		
27	地学編	(初版)	昭和59年2月
	(H22.8 絶版)		
28	キリスト教学編	(初版)	昭和47年3月
	(H22.9 絶版)		
㉙	図書館情報学編	(初版)	平成9年3月
	(H23.6 絶版)		
⑳	天文学編	(初版)	昭和49年1月
	(H24.4 絶版)	(増訂版)	平成6年11月
㉑	医学編	(初版)	平成15年11月
	(H24.11 絶版)		
㉒	地震学編	(初版)	昭和49年3月
	(H27.3 絶版予定)	(増訂版)	平成12年3月

※ …… J-GLOBAL公開

# 学術用語集 (サンプル)

## 学術用語集

### 物理学編

(増訂版)

JAPANESE SCIENTIFIC TERMS

PHYSICS

REVISED AND ENLARGED EDITION

文部省

COMPILED BY

MINISTRY OF EDUCATION

SCIENCE AND CULTURE

JAPAN

日本物理学会

THE PHYSICAL SOCIETY OF JAPAN

1990

### 例言

- 第1部(和英の部)においては、第1列に用語の読み方を示すローマ字書き、第2列に用語、第3列に用語に対応する外国語(主として米語)、第4列に代表的部門を示す分類番号を記した。例えば、  
gensi 原子 atom ⑫
- 第2部(英和の部)においては、第1列に用語に対応する外国語(主として米語)、第2列に用語、第3列に用語の読み方を示すローマ字書き、第4列に代表的部門を示す分類番号を記した。例えば、  
electron 電子 densi ⑬
- 排列は、第1部においては用語の読み方を示すローマ字書きの字順ABC排列、第2部においては用語に対応する外国語の語順ABC排列によった。

4. ~ 8. (略)

- 分類番号とそれが示す部門は、次表のとおりである。

分類番号	部門	分類番号	部門
1	単位	8	音響学
2	物理一般	9	光学
3	力学	10	振動, 波動, 分光
4	電磁気学	11	量子力学
5	物理数学	12	原子, 分子
6	相対論	13	素粒子理論
7	連続体物理	14	原子核理論

分類番号	部門	分類番号	部門
15	素粒子・原子核・宇宙線実験	25	熱力学
16	宇宙物理, 地球物理	26	統計力学
17	プラズマ, 放電, 核融合	27	物性基礎
18	量子エレクトロニクス, 光物性	28	固体物理, 磁性
19	放射線, 原子力	29	誘電体, 半導体
20	加速器	30	超伝導, 超流動, 低温物理
21	エレクトロニクス一般	31	結晶
22	真空, 測定技術, 化学	32	表面, 放射線物性
23	機械関係	33	X線, 粒子線
24	計算機, 情報理論	34	生物物理, 高分子物理

## 【第1部(和英の部)】

### A

<i>αβγ</i> -riron	<i>αβγ</i> 理論	<i>αβγ</i> theory	⑬
<i>α</i> -bunsan	<i>α</i> 分散	<i>α</i> dispersion	⑭
<i>α</i> -hōkai	<i>α</i> 崩壊	<i>α</i> decay	⑮
<i>α</i> -kanwa	<i>α</i> 緩和	<i>α</i> relaxation	⑯
<i>α</i> -katei	<i>α</i> 過程	<i>α</i> process	⑰
<i>α</i> -kōzō	<i>α</i> 構造	<i>α</i> structure	⑱
<i>α</i> -kurasutā-mokei	<i>α</i> クラスタ-模型	<i>α</i> -cluster model	⑲
<i>α</i> -ryūsi	<i>α</i> 粒子	<i>α</i> particle	⑳
<i>α</i> -ryūsi-mokei	<i>α</i> 粒子模型	<i>α</i> -particle model	㉑
<i>α</i> -sen	<i>α</i> 線	<i>α</i> -rays	㉒
<i>α</i> -sen-supekutoromētā	<i>α</i> 線スペクトロメーター	<i>α</i> -ray spectrometer	㉓
<i>AB</i> -kyū-zōhuku	AB 級増幅	class AB amplification	㉔
<i>AC</i>	AC	→ <i>kōryū</i>	㉕
<i>AC-DC</i> -henkanki	AC-DC 変換器	AC-DC converter	㉖

## 【第2部(英和の部)】

### A

<i>α</i> -cluster model	<i>α</i> クラスタ-模型	<i>α</i> -kurasutā-mokei	⑲
<i>α</i> decay	<i>α</i> 崩壊	<i>α</i> -hōkai	⑮
<i>α</i> dispersion	<i>α</i> 分散	<i>α</i> -bunsan	⑭
<i>α</i> particle	<i>α</i> 粒子	<i>α</i> -ryūsi	⑱
<i>α</i> -particle model	<i>α</i> 粒子模型	<i>α</i> -ryūsi-mokei	㉑
<i>α</i> process	<i>α</i> 過程	<i>α</i> -katei	⑰
<i>α</i> -ray spectrometer	<i>α</i> 線スペクトロメーター	<i>α</i> -sen-supekutoromētā	㉓
<i>α</i> -rays	<i>α</i> 線	<i>α</i> -sen	㉒
<i>α</i> relaxation	<i>α</i> 緩和	<i>α</i> -kanwa	⑯
<i>α</i> structure	<i>α</i> 構造	<i>α</i> -kōzō	⑱
<i>αβγ</i> theory	<i>αβγ</i> 理論	<i>αβγ</i> -riron	⑬
A15 structure	A15 構造	A15-kōzō	㉔
A-weighted sound pressure level	A 重み付け音圧レベル	sōon-reberu	㉕
Abbe number	アッベ数	Abbe-sū	㉖
Abel conversion	アベル変換	Āberu-henkān	㉗
Abel's method	アベル法	Aberu-hō	㉘
Abelian group	アベル群	Āberu-gun	㉙
	可換群	kakāngun	㉚

## 【参考】高等学校教科用図書検定基準（抜粋）

（平成 21 年 9 月 9 日 文部科学省告示第 166 号）

### 第 2 章 各教科共通の条件

#### 3 正確性及び表記・表現

(1) ～(3) 略

(4) 漢字、仮名遣い、送り仮名、ローマ字つづり、用語、記号、計量単位などの表記は適切であって不統一はなく、別表に掲げる表記の基準によっていること。

#### 附則

##### 別表 用語・記号

- (1) 学習指導要領に示す用語及び記号で生徒用として適当なものは、これによること。
- (2) 地図記号は、特殊なものを除き、国土地理院発行地形図記載の地図記号によること。
- (3) (1) 及び (2) 以外の用語及び記号で各教科に対応した学術用語集、日本工業規格（JIS）、日本農林規格（JAS）又は文部科学省著作「教育用音楽用語」に示すものについては、これらによること。ただし、生徒に理解が困難であると認められる場合及び生活の中に定着している用語・記号によることが適当である場合などは、これらによらないことができること。

# 学術関係審議会の所掌事務における「学術用語」の扱いについて

- 平成13年1月の省庁再編に伴い、科学技術・学術関係の6審議会の機能が整理・統合されたこと（科学技術・学術審議会の新設）により、標記の扱いは以下のとおり変更された。

## 1. 旧文部省時代（平成12年末まで）

### ■文部省組織令（抄）（昭和59年6月28日政令第227号）

（審議会等）

第70条 法律の規定により置かれる審議会等のほか、本省に次の表の上欄に掲げる審議会を置き、これらの審議会の所掌事務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

学術審議会	文部大臣の諮問に応じて次に掲げる事項を調査審議し、及びこれらに関し必要と認める事項を文部大臣に建議すること。 1 学術に関する基本的な施策に関する事項 2 科学研究費補助金の配分及びこれによる研究の促進に関する事項 3 学術の特定の研究領域における研究の長期的総合的な推進方策に関する事項 4 学術に関する情報処理の体制、学術文献総合目録の作成並びに学術資料の収集、保存及び活用に関する事項 5 学術用語の制定及び普及に関する事項
-------	--

→これを受け、学術審議会令において学術用語分科会の設置を規定。

## 2. 現在（平成13年1月以降）

### ■科学技術・学術審議会令（抄）（平成十二年六月七日政令第二百七十九号）

（分科会）

第五条 審議会に、次の表の上欄に掲げる分科会を置き、これらの分科会の所掌事務は、審議会の所掌事務のうち、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

名称	所掌事務
学術分科会	学術の振興に関する重要事項を調査審議すること。

→これを受け、学術分科会運営規則において各部会の調査審議事項を定めているが、学術用語に関する規定は無し。また、同規則では、「特定の事項について機動的に調査するため必要があると認める場合は、委員会を置くことができる」旨を規定。

## 『学術用語集』について指摘されている課題の例

日本化学会では、『学術用語集（化学編）』の記載につき、学術動向と整合しない用語を挙げ、改善提案を行っている（平成 27 年『高等学校で用いる用語に関する提案（1）』、平成 28 年『同（2）』）。

<例>

- 「価標」  
大学以上では不使用（必要に応じ「線」、「結合」と呼ぶ）
- 「希ガス」  
欧米の表記（noble gas）を踏まえ、最近では「貴ガス」を使用
- 「六方最密充填」  
結晶構造を示す用語として、大学の教科書では「六方最密構造」等を使用
- 「光学異性体」  
国際学会において、「時代遅れの用語」として不使用を勧告

※ これらの他、『学術用語集』に未記載のため、実態上、教科書によって区々になっていたり、大学教育と不整合になっていたりする用語について指摘。